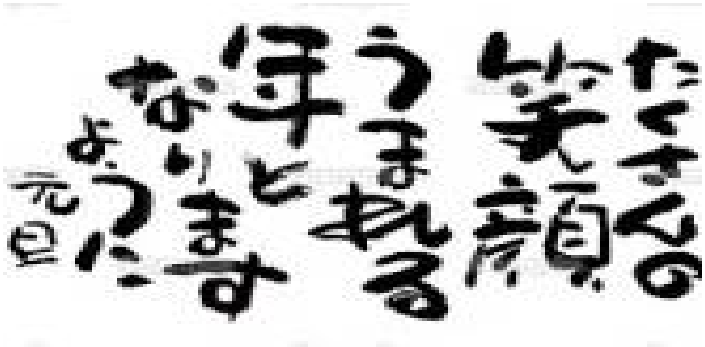
子育て情報新聞

もも

発行／稲美町子育て支援センター
TEL ・ FAX 079－492－9090
〒675-1115 加古郡稲美町国岡 1－1
いきがい創造センター内
2018年（平成30年） 1月 No. 321



できるだけ言わない３D
　「でも」「だって」「どうせ」
どんどん言おう３D
　「どうもありがとう」「だいじょうぶ？」
　「だいすき！！」
（小学５年　女児）

ありがとう　どれだけ言っても　いいことば
ごめんなさい　早く言ったら　いいことば
おかげさま　いつも言えたら　いいことば
（小学４年　男児）

あなたの声　♯半音上がって　わかる隠し事
あなたの声　♭半音下がって　わかる悩み事
母の耳は　絶対音感
（一般女性）

上記は、「家族で話そう！我が家のルール・家族のきずな・命の大切さ」に関する三行詩から抜粋

子どもの側からすれば、あまり自信のある親は、よい親でない。子どもといっしょに人生を探求し、いっしょに育ってくれる親がいい。
（松田道雄　著「定本　育児の百科」より

はじめて自分に惚れる。
たくましいぞ、私 ――― と。
（菊田まりこ　著「だっこしておんぶして」より

私たちはひととき、子どもといっしょに旅をします。
「お母さん」とは、ひとりの子どもを自分の旅に送り出すまで〈わたし〉が担う「旅の名前」だと思います。
（ドーリス。シューラー　著「ママのためのシュタイナー教育入門」より

稲美町のホームページからも、この子育て情報新聞「もも」をご覧いただけます。
また、月初めに支援センターのスタッフが子育てに関する思いを綴った「育児日誌」も掲載していますので、あわせてご覧ください。

～ゲストコーナー～

『お父さんと息子』

Sパパ

３歳７ヶ月になる息子ですが、最近ますます“お父さんLOVE度”が増してきております。
妻曰く、朝起きたら開口一番「お父さんはお休み？」と尋ねるそうです。（普段は息子が起きる前に、家を出ることが多いです。）
待ちに待った休みの日には、お決まりのルートでお出かけです。
Joshin（トミカ・ミニ四駆）→セブンイレブン（お茶タイム）→模型店（ミニ四駆）

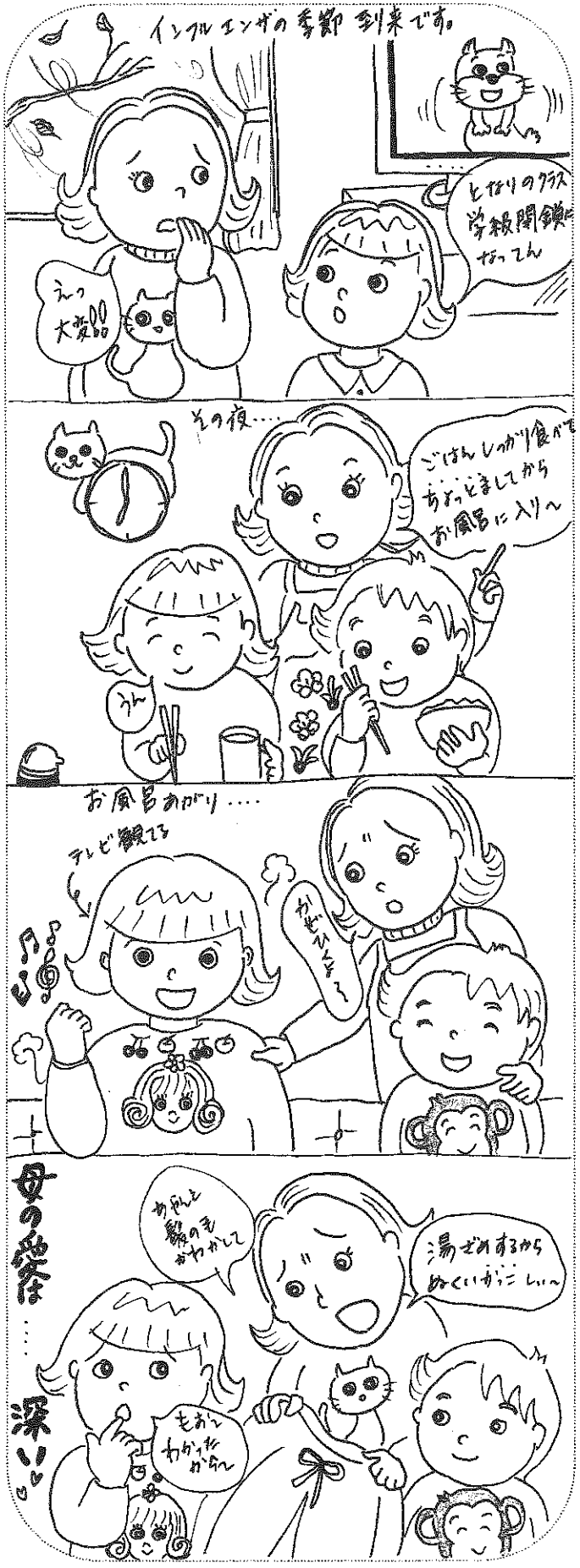
お家に帰ってからは、２階の隠れ家で私とミニ四駆タイムが始まります。
まだ、自分１人で組み立てることは出来ないのですが、電池や簡単なパーツを付けたり外したり、お気に入りの車を並べたり・・・
一番好きなのが、色とりどりのパーツを使ってお料理ごっこをすることなのですが、自由な発想には感心してしまいます。

初めての子である息子を授かり、男の子だとわかった時は、一緒に釣りに行ったり、ギターを弾いたり、酒を飲んだりと、男同士で共有できる時間が訪れるであろうと期待を膨らませ、とてもわくわくしてしまいました。
強制するつもりはないのですが、そっときっかけを与えてみると楽しんでくれるので、私もそんな息子との時間がとても楽しい今日この頃です。

思い返してみると、私と息子の関係で大きな転機になったのは、妹の誕生だったのではないかなと思います。息子が２歳３ヶ月の時に妹が生まれました。お母さんが１週間の入院中、私の実家に息子とお泊りをしました。本当に幸いなことにお盆休みと絡んで、仕事に出たのが１日だけで済み、息子とほぼ毎日一緒に過ごせました。
私の両親や弟の協力あってのことですが、お母さんがいないと寝られないくらいだったのが、逆に初めてのお泊りにも一度もぐずらず、この状況を楽しんでくれているように感じました。
プールに行ったり、散歩したり、お庭でトマト狩りをしたり、この時過ごした私との一週間で息子の中の父親の存在がより大きくなったのかなと思います。

子どもと良い関係を作るには、一緒にいる時間も大切ですし、どのような時間を過ごしたかも本当に大切だと感じております。
また、何より妻との夫婦の関係も本当に大切だと感じます。普段から優しくも厳しく接してくれている妻は、息子にとって絶対的な存在です。
お母さんでは教えてあげられない部分を、わたしが良いも悪いも含めてこれからも伝えていけたらと思います。

エリザベスママの「しっかり予防」



1「しろくまちゃんのほっとけーき」
わかやまけん　作
2「おたすけこびと」なかがわちひろ　文
3「あーそーぼ」やぎゅうまちこ　作
4「ちょっとだけ」滝村有子　作
5「だいすき　ぎゅっ　ぎゅっ」
フィリス・ゲイシャイトー/ミム・グリーン　文
6「ノラネコぐんだん　パンこうじょう」
工藤ノリコ　作
7「ゆびたこ」くせさなえ　作
8「しろくまのパンツ」亀山達矢・中川敦子　作
9「パンダ銭湯」亀山達矢・中川敦子　作
10「ともだちや」内田麟太郎　作
11「おこだでませんように」くすのきしげのり　作
12「ちがう　ちがう」ふくだとしお＋あきこ　作
13「ラチとらいおん」マレーク・ベロニカ　文
14「サンカクさん」マーク・バーネット　文
15「はじめまして」新沢としひこ　作
16「はじめまして」五味太郎　作
17「たべたのだあれ」五味太郎　作
18「おかあさんだいすきだよ」みやにしたつや　作
19「あなたがとってもかわいい」みやにしたつや　作
20「ゴリラのパンやさん」白井三香子　作
21「100かいだてのいえ」いわいとしお　作
22「ちか100かいだてのいえ」いわいとしお　作

今回新しく入った絵本は、コロボックルの会でお母さん方にお薦めの絵本として紹介していただいた絵本も何冊か入っています。

楽しい内容なのは言うまでもありませんが、中にはグッと胸に迫るもの、考えさせられる内容もあって、今更ながら絵本の奥深さを感じずにはいられませんでした。

絵本の貸出をたくさん利用して、親子で素敵な絵本タイムを持ってくださいね！

子育てインフォメーション

《問合先》 子育て支援センター ☎492-9090

≪出会いの広場≫

下記の時間帯に子育てルームを開放しています！
親子共々、ステキな出会いの場にしてくださいね。

1月の開放日

【午前（9時～12時）】
10(水)・17(水)・22(月)・24(水)・31(水)

【午後（1時～4時30分）】
月曜日～金曜日　※祝日は除きます

【ところ】いきがい創造センター　子育てルーム
【対　象】未就学の子どもとその保護者や祖父母

図書館おはなし会のお知らせ

☆えほん会
日時：1月13日（土）11時00分～

☆スプーンおばさんのおはなし会
日時：1月20日（土）14時30分～

☆よちよちえほん会
日時：1月30日（火）11時00分～

場所は、図書館1階のおはなし室で開催

【問合先】
稲美町立図書館　☎492－7800

≪ネンネの会(0歳児)≫

日常の子どもの様子や困っていることを気軽に話し合ったり、親子のふれあいを大切にリラクゼーションできる遊びやわらべ歌を一緒に体験してみませんか。

栄養士、保健師、助産師、子育て支援員が相談に応じます。申し込みは要りません。

【と　き】1月25日(木)10時～11時30分
【ところ】いきがい創造センター
多目的ホール
【対　象】0歳児とその保護者

ちょっとひとこと

お笑いコンビ「クワバタオハラ」のくわばたりえさんが、子育て中の悩みや喜びを綴ったブログが話題になっているようで、それが「ママの涙」(主婦の友社)という本になって出版されていました。

子育て中に味わう悩みや葛藤が率直に綴られていて、共感できるママ達が多いのも納得！

誰でも乳幼児期の子育てを“お笑い”に変換するには、悩みのトンネルを抜けないといけないのですね。

子育て悩み相談

日頃の育児や人間関係で、少し疲れを感じている時、誰かに話をすることで、気持ちが軽くなることがあります。相談内容については、秘密厳守いたしますので、気軽にお話してください。

※託児を希望される方は、申し込み時にお伝えください。

【と　き】1月29日（月）　①10時～11時　②11時～12時
③13時～14時　④14時～15時
【ところ】いきがい創造センター　相談室
【相談員】枝川京子先生(臨床心理士)
【申込先】子育て支援センター　TEL492－9090